

くんねっぷ 社協だより

〔発行〕 社会福祉法人 訓子府町社会福祉協議会
〔住所〕 訓子府町東町398番地
訓子府町総合福祉センター「うらら」内
TEL 47-3536/FAX 47-5556



第64回 社会を明るくする運動

～ふるさとまつり会場でPR～

広く町民の皆さんに『社会を明るくする運動』の趣旨を理解していただくため、7月13日に開催された「くんねっぷ ふるさとまつり」の会場で、啓発資材を配布し、来場者へ「社明運動」への協力と理解を呼びかけました。

※この社協だよりは、赤い羽根共同募金に寄せられた善意のお金で発行しています。

平成25年度 社会福祉協議会 事業報告

★平成25年度に社会福祉協議会では、このような事業を実施いたしました。

	事業名	内容
社会福祉事業 一般社会計 事業	①広報事業	◆「社協だより」の発行 年4回 ◆「ボランティアセンター」推進事業チラシ配付・社協だより掲載
	②生きがい対策事業 ★「ふれあい昼食会」の実施 ★「まごころ弁当」配付事業	◆毎月1回、70歳以上の単身者を招待し、昼食会を実施 ・年間12回 ・延参加者数560名 ◆「ふれあい昼食会」の開催に合わせて、社協のホームヘルパーが訪問している世帯へボランティア手作りのお弁当を配付 ・年間12回 ・延配付人数196名
	③地域福祉事業 ★小地域ネットワーク活動	◆各町内会・実践会における、小地域での「たすけあいチーム」の推進と、交流会等の社会参加促進事業や、安否確認等の見守り・訪問活動の促進
	④子育て福祉事業	◆新生児の健やかな成長を願い、誕生証書を贈呈 ・配付人数30名
	⑤青少年福祉事業	◆子ども会育成連絡協議会への活動費助成
	⑥身体障害者福祉事業	◆身体障害者外出支援サービス事業の実施(町委託事業) ・延利用人数174名 ◆身体障害者福祉協会訓子府分会への活動費助成
	⑦老人福祉事業	◆夜光反射材付きの黄色い杖を希望者へ無償配付 ・配付人数22名〔配付本数26本〕 ◆70歳以上の単身者へ、各学校の児童生徒やボランティアの協力を得て、郵便による声掛けを実施 ・延対象人数1,188名 ◆訓子府町老人クラブ連合会への活動費助成
	⑧戦没者遺族援護事業	◆訓子府町遺族会への活動費助成
	⑨生活支援事業	◆葬儀用供花ポスターの作成・頒付 ・利用枚数600枚 ◆歩行困難な方の外出や短期間の家庭介護や入院等へ車イスを無償で貸出 ・延貸出数17台
	⑩社会を明るくする運動事業	◆犯罪や非行を防止し、立ち直りを支えることを目的として実施している「社会を明るくする運動」への支援
	⑪援助活動 ★道社協生活福祉資金貸付事業 ★災害被災者への見舞金贈呈 ★「赤い羽根共同募金運動」事業 ★「歳末たすけあい運動」事業 ★「歳末まごころプレゼント」事業	◆他の貸付制度が利用できない低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯に対し、福祉資金、教育支援資金の貸付のために必要な相談・支援を行う ◆災害見舞慶弔規程に基づき見舞金を交付 ◆「赤い羽根共同募金運動」事業への支援 ・平成25年度募金実績額 1,227,401円 ◆「歳末たすけあい運動」事業への支援 ・平成25年度募金実績額 620,226円 ◆歳末たすけあい運動を実施し、町民の皆さんから寄せられた募金を「ひとり親世帯」や「75歳以上の単身世帯」等へ「まごころプレゼント」として、見舞金を贈呈 ・贈呈件数 150件 578,000円
	⑫民生委員児童委員協議会 「ふれあいチーム推進事業」	◆民生委員児童委員協議会が実施する「ふれあいチーム推進事業」に対する支援
	⑬高齢者単身世帯緊急連絡先情報 の更新整備	◆民生委員児童委員協議会を通じ、高齢者単身世帯の緊急連絡先等情報を把握
	⑭心配ごと相談事業	◆町民の心配ごとや悩み事などに対して相談窓口を開設
	⑮ボランティア推進事業	◆ボランティア活動の普及、団体等への支援及び活動費助成 ◆ボランティアセンター活動の推進 ◆ボランティアセンターへの個人登録者の増加を図る ◆ボランティア育成のため講習会等の開催 ◆ボランティア利用者への周知及び募集
	⑯その他各種福祉関係団体との 連携	◆訓子府町民生委員児童委員協議会との連携及び活動費助成 ◆北見地区保護司会訓子府町分区との連携及び活動費助成
	⑰福祉バンク事業	◆ふれあい昼食会、各ボランティア活動 ・協力員延出役人数85名
	⑱福祉資金貸付事業	◆経済的な理由で一時的に資金を必要とする町民に対して、生活資金及び医療資金の貸付を実施〔限度額…5万円〕
	⑲その他の事業	◆訓子府中学校「福祉の学習」への職員派遣 ◆安否確認及び福祉ニーズ把握のため、ホームヘルパーが70歳以上の単身者宅へ声かけ訪問

[3] くねつぷ社協だより

平成25年度 社会福祉協議会 一般会計収支決算書

[収入の部]

(単位:円)

科 目	決算額	説 明
会費収入	1,214,500	個人・法人による会費収入
寄付金収入	1,185,780	一般・指定寄付
介護保険収入	8,231,701	訪問介護事業による介護給付費収入
障害者福祉サービス収入	1,909,900	障害者総合支援法に基づく介護給付費収入
訪問介護サービス収入	360,600	訪問介護私的契約利用料
経常費補助金収入	20,099,946	町からの補助金
受託金収入	183,640	町及び道社協からの受託金収入
共同募金収入	1,488,916	赤い羽根共同募金等の助成金
雑収入	136,969	
受取利息配当金収入	5,368	
合 計	34,817,320	

[支出の部]

科 目	決算額	説 明
人件費支出	29,162,599	職員給与等
事務費支出	2,789,048	事務費等諸経費にかかる支出
共同募金配分事業費	1,107,529	赤い羽根共同募金等の助成金で行う事業への支出
事業費支出	1,558,144	各種事業にかかる支出
基金積立金支出	200,000	まごころ基金積立
合 計	34,817,320	

貸 借 対 照 表

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘 定 科 目	当 年 度 末	勘 定 科 目	当 年 度 末
【流動資産】	2,561,314	【流動負債】	2,061,314
【固定資産】	20,801,825	【固定負債】	3,906,190
基本財産	1,000,000	負債の部合計	5,967,504
その他の固定資産	19,801,825	純 資 産 の 部	
		【基 本 金】	1,000,000
		【その他の積立金】	15,838,757
		【次期繰越活動収支差額】	556,878
		純資産の部合計	17,395,635
資産の部合計	23,363,139	負債及び純資産の部合計	23,363,139

平成25年度 社会福祉協議会 居宅介護支援事業特別会計収支決算書

[収入の部]

(単位:円)

科 目	決算額	説 明
介護保険収入	6,397,000	居宅介護事業による介護給付費収入
受託事業収入	1,713,070	町からの受託金収入
経常経費補助金収入	11,010,179	町からの補助金
受取利息配当金収入	346	
合 計	19,120,595	

[支出の部]

科 目	決算額	説 明
人件費支出	14,071,373	職員給与等
事務費支出	5,049,222	事務費等諸経費にかかる支出
合 計	19,120,595	

貸 借 対 照 表

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘 定 科 目	当 年 度 末	勘 定 科 目	当 年 度 末
【流動資産】	1,345,683	【流動負債】	1,345,683
【固定資産】	7,275,786	【固定負債】	3,949,620
その他の固定資産	7,275,786	負債の部合計	5,295,303
		純 資 産 の 部	
		【次期繰越活動収支差額】	3,326,166
		純資産の部合計	3,326,166
資産の部合計	8,621,469	負債及び純資産の部合計	8,621,469

福祉のひろば

第10回 網走地区 身体障がい者PG大会

5月18日、身障福祉協会訓子府分会が当番となり、第10回網走地区身体障がい者パークゴルフ大会が、訓子府町パークゴルフ場を会場に開催されました。

管内9市町より67名の選手が参加され、本町からも9名の選手が出場し、ナイスショットを連発していました。



レクリエーション公園で ふれあい昼食会開催!

町内の一人暮らしの高齢者を対象にしたふれあい昼食会が6月3日、町レクリエーション公園で行われました。

高齢者の交流を目的に毎月行われているふれあい昼食会ですが、年に一度花見をかねて野外で焼肉を楽しんでいます。この日は、35℃を越える猛暑日でしたが、来賓の菊池町長、橋本議長を含め42名の方が参加されました。当日は焼肉だけでなく、輪投げやスロットボールなどのゲームも行われ、参加者の皆さんの笑顔もたくさん見られました。



～身障福祉協会訓子府分会～

焼き肉で「親睦のつどい」

6月12日、町レクリエーション公園において、身体障害者福祉協会訓子府分会の会員同士の交流を深めることを目的に、「親睦のつどい」が開催されました。

会員たちはおいしい焼き肉に舌鼓をうち、楽しく和やかなひと時を過ごしました。



福祉のひろば

第30回 老連ゲートボール大会開催

6月13日、「第30回老連ゲートボール大会」が屋内ゲートボール場で開催され、12チーム76名の方が熱戦を繰り広げました。

優勝は北栄Aチーム、準優勝は幸楽会チーム、おめでとうございます。



訓子府町赤十字奉仕団 基礎研修会開催

6月24日、「訓子府町赤十字奉仕団基礎研修会」を訓子府町公民館で開催いたしました。

日本赤十字社北海道支部より生田洋樹氏、赤十字奉仕団指導講師 柿崎多佳子氏を講師に、赤十字についての基礎知識や活動事例を学び、また、グループワークでは、これまでの活動を振り返り、今後の活動への意欲を高めていました。



第59回 オホーツク管内社会福祉大会



7月4日、各市町村における地域福祉の推進を図ることを目的に第59回オホーツク管内社会福祉大会が西興部村で開催され、オホーツク管内の福祉関係者294名が一堂に会し、本町からは8名が出席しました。

本大会中では『オホーツク総合振興局長表彰』、『オホーツク管内市町村社会福祉協議会連絡協議会会長表彰』の授与が行われ、管内福祉関係者52名が表彰されました。

また、(有)グッドライフ代表取締役 宮崎直人氏を講師に迎え、『認知症の理解と対応～認知症の方を地域で支えるために大切なこと～』と題し、講演をいただきました。講演では、これまでの介護現場の歴史や認知症を理解するための思いやり、心構えが話され、参加者は宮崎氏の体験談を踏まえた貴重な講演に、耳を傾けていました。

社協の役員が改選されました

任期満了に伴い、平成26年3月25日に開催されました、評議員会において理事及び監事が、理事会において評議員がそれぞれ選任されました。

〔任期 平成26年4月15日～平成28年4月14日〕

◎理事 10名

会長 佐野 寛 (末広町)
副会長 飯島 英雄 (旭町)
副会長 森下 敏雄 (北栄)

平林 規子 (若葉町)
鈴木 陽一 (旭町)
南出 守人 (末広町)
鏡出 隆男 (実郷)
武田 和伸 (緑丘)
山川 栄二 (東幸町)
柳澤 弘子 (東町)

◎監事 2名

後藤 武男 (穂波)
河端 實 (東幸町)

◎評議員 21名

吉村 ツヤ子 (西富)
西山 孝正 (日出町)
西和 彦 (東幸町)
八巻 耕二 (西幸町)
森下 直治 (東町)

◎評議員

盛田 英機 (元町)
石田 明 (大町)
安藤 昭 (仲町)
菅野 仁 (栄町)
林 春雄 (若葉町)
松田 賢二 (若葉町)
輿野 英男 (旭町)
菅野 秀行 (常盤)
兼安 孝昌 (高園)
藤森 光秋 (緑丘)
飯田 裕之 (日出)
能城 敬貴 (弥生)
武藤 一仁 (福野)
今野 智俊 (大谷)
高山 正美 (旭町)
山田 順子 (穂波)

ボランティアセンター

ボランティアセンターでは、ボランティアをしたい人と、ボランティアを必要とする人とを適切に結びつけるために、ボランティア活動に取り組む団体、個人の方のボランティア登録を募集しています。

登録をしていただいた団体・個人の方にはボランティアのご依頼をお伝えする他、各研修会や講習会の案内、ボランティア情報の提供、相談などの支援を行っています。
登録に関する詳しい内容については、社協事務所までご来所いただくか、お電話(四七―三五三六)にて問い合わせ下さい。

交通安全杖を無料で差し上げます
社協では、夜光反射材付きの『黄色い杖』を無償で差し上げています。
ご希望の方は、社会福祉協議会までお申し出下さい。

あたたかいご寄付に感謝します

次の方々から、社協へあたたかいご寄付が寄せられました。
お寄せいただきましたご寄付は社会福祉のため有効に活用させていただきます。
誠にありがとうございました。

▽香典返しにかえて

中沢 洋充 様 (清住)
澤田 美恵子 様 (末広町)
渡部 燁子 様 (栄町)
関谷 勇一 様 (弥生)
森谷 幸子 様 (東町)
牧嶋 新太郎 様 (柏丘)
名和 志津子 様 (末広町)
沼田 栄 様 (福野)
島貫 亨 様 (日出)
林友和 様 (西富)
斉藤 友和 様 (豊富)
藤原 次郎 様 (室蘭市)
上杉 康次 様 (豊坂)
中西 三郎 様 (豊坂)
八島 俊弘 様 (栄町)

▽車イス借用のお礼として
山内 怜子 様 (東幸町)
(平成26年4月11日～7月10日)